

1 本会議審議経過

○平成9年9月29日（月）

開 会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

元議員喜屋武眞榮君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

常任委員長辞任の件

本件は、通信委員長谷本巍君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、

通信委員長に川橋幸子君を指名した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員20名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、行財政改革・税制等に関する調査のため委員45名から成る行財政改革・税制等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時6分

再開 午後2時37分

日程第2 会期の件

本件は、75日間とすることに決した。

日程第3 国務大臣の演説に関する件

橋本内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後3時

○平成9年10月2日（木）

開　会　午前10時1分

日程第1　国務大臣の演説に関する件（第2日）

田村秀昭君、真鍋賢二君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員吉田之久君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員吉田之久君　君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

井上吉夫君は、祝辞を述べた。

吉田之久君は、謝辞を述べた。

散　会　午前11時57分

○平成9年10月3日（金）

開　会　午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員佐藤静雄君、加藤紀文君、裁判官訴追委員志村哲良君、星野朋市君、同予備員矢野哲朗君、森田健作君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員に服部三男雄君（第2順位）、河本英典君（第3順位）、裁判官訴追委員に清水嘉与子君、猪熊重二君、同予備員に笠原潤一君（第1順位）、太田豊秋君（第2順位）、皇室会議予備議員に井上吉夫君（第1順位）、扇千景君（第2順位）、皇室経済会議予備議員に佐々木満君（第1順位）、検察官適格審査会委員に平野貞夫君、同予備委員に野村五男君（前田勲男君の予備委員）、笠井亮君（平野貞夫君の予備委員）、国土審議会委員に真鍋賢二君、木庭健太郎君、国土開発幹線自動車道建設審議会委員に青木幹雄君、永田良雄君、吉川芳男君、寺崎昭久君、北海道開発審議会委員に加藤修一君を指名した。

日程第1　国務大臣の演説に関する件（第3日）

長尾立子君、笠原潤一君、今井澄君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午後零時1分

再 開 午後1時11分

休憩前に引き続き、及川一夫君、西山登紀子君、都築譲君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散 会 午後3時35分

○平成9年11月7日（金）

開 会 午前10時1分

元議員西郷吉之助君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

元議員西村尚治君逝去につき哀悼の件

本件は、議長からすでに弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。

裁判官訴追委員辞任の件

本件は、久保亘君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、

裁判官訴追委員に角田義一君、検察官適格審査会委員に前田勲男君、同予備委員に野村五男君（前田勲男君の予備委員）を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、国家公安委員会委員に磯邊和男君、公害健康被害補償不服審査会委員に清水英佑君、原田尚彦君、電波監理審議会委員に塩野宏君を任命することに全会一致をもって同意することに決し、社会保険審査会委員に大澤一郎君、中央社会保険医療協議会委員に工藤敦夫君、運輸審議会委員に前田喜代治君、電波監理審議会委員に秋山喜久君、常盤文克君を任命することに同意することに決した。

財政構造改革の推進に関する特別措置法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、三塚大蔵大臣から趣旨説明があった後、斎藤文夫君、広中和歌子君、小島慶三君、谷本巍君、立木洋君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 平成17年に開催される国際博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律案（内閣提出）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

散 会 午後零時33分

○平成9年11月14日（金）

開　会　午後零時1分

商法及び株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、下稻葉法務大臣から趣旨説明があった後、大森礼子君が質疑をした。

日程第1 許可等の有効期間の延長に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散　会　午後零時35分

○平成9年11月19日（水）

開　会　午後零時18分

公職選挙法の一部を改正する法律案（閣法第15号）（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、上杉自治大臣から趣旨説明があった後、平野貞夫君が質疑をした。

日程第1 中小企業等協同組合法及び中小企業団体の組織に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散　会　午後零時52分

○平成9年11月28日（金）

開　会　午後零時1分

議長は、新たに当選した議員岡崎トミ子君を議院に紹介した後、同君を大蔵委員に指名した。

北海道開発審議会委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、岡部三郎君を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、原子力委員会委員に遠藤哲也君、木元教子君、地方財政審議会委員に鹿谷崇義君、竹村晟君、野沢達夫君を任命することに同意することに決し、地方財政審議会委員に川上均君、林健久君を任命することに全会一致をもって同意することに決した。

日程第1 財政構造改革の推進に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、行財政改革・税制等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成136、反対100にて可決された。

日程第2 漁港法第17条第3項の規定に基づき、漁港整備計画の一部変更について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、承認することに決した。

日程第3 公職選挙法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、委員長報告のとおり修正議決された。

日程第4 内国税の適正な課税の確保を図るための国外送金等に係る調書の提出等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 租税特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第6 商法及び株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後1時14分

○平成9年12月3日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（新たな「日米防衛協力のための指針」の策定に関する報告について）

本件は、小渕外務大臣から報告があった後、板垣正君、山崎力君、一井淳治君、大脇雅子君、立木洋君がそれぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時49分

再 開 午後1時1分

持株会社の設立等の禁止の解除に伴う金融関係法律の整備等に関する法律案及び銀行持株会社の創設のための銀行等に係る合併手続の特例等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、三塚大蔵大臣から趣旨説明があった後、海野義孝君、岡崎トミ子君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 一般職の職員の給与に関する法律及び一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律の一部を改正する法律

案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 防衛庁の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、日程第2は全会一致をもって可決、日程第3及び第4は可決された。

日程第5 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 檢察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第7 介護保険法案（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

日程第8 介護保険法施行法案（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

日程第9 医療法の一部を改正する法律案（第139回国会内閣提出、第140回国会衆議院送付）

以上3案は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、日程第7及び第8に対する討論の後、日程第7及び第8は記名投票をもって採決の結果、賛成162、反対77にて委員長報告のとおり修正議決、日程第9は全会一致をもって可決された。

介護サービスの基盤整備の推進等に関する決議案（上野公成君外5名発議）

（委員会審査省略要求事件）

本件は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、上野公成君から趣旨説明があった後、可決された。

小泉厚生大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第10 罰則の整備のための金融関係法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

散 会 午後3時6分

○平成9年12月5日（金）

開　　会　午前10時1分

日程第1　国務大臣の報告に関する件（APEC非公式首脳会議及び閣僚会議に関する報告について）

本件は、村岡国務大臣から報告があった後、須藤良太郎君、寺澤芳男君、角田義一君、吉川春子君がそれぞれ質疑をした。

日程第2　工場立地法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、商工委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

日程第3　持株会社の設立等の禁止の解除に伴う金融関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4　銀行持株会社の創設のための銀行等に係る合併手続の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

国会法の一部を改正する法律案（中曾根弘文君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、中曾根弘文君から趣旨説明があった後、可決された。

散　　会　午前11時37分

○平成9年12月10日（水）

開　　会　午後8時1分

日程第1　預金保険法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、三塚大蔵大臣から趣旨説明があった後、樋崎泰昌君、上山和人君、笠井亮君がそれぞれ質疑をした。

散　　会　午後9時2分

○平成9年12月12日（金）

開　　会　午後1時4分

日程第1　精神保健福祉士法案（第140回国会内閣提出、第141回国会衆議院送付）

言語聴覚士法案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案（第2の議案は日程に追加）は、厚生委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

農水産業協同組合貯金保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送

付)

本案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

預金保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、大蔵委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決された。

休 懇 午後 1時14分

再 開 午後 2時16分

議長不信任決議案（平井卓志君外 4名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、平井卓志君から趣旨説明があって、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成96、反対143にて否決された。

休 懇 午後 3時7分

再 開 午後 4時51分

12月 5日の本会議出席について、三塚大蔵大臣から発言があった。

外国等による本邦外航船舶運航事業者に対する不利益な取扱いに対する特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、運輸委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

国会法等の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、委員長報告のとおり修正議決された。

参議院規則の一部を改正する規則案（中曾根弘文君外 7名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、中曾根弘文君から趣旨説明があった後、可決された。

元日赤救護看護婦に対する慰労給付金に関する請願外322件の請願

本請願は、日程に追加し、内閣委員長外10委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、文教委員会のスポーツ振興投票の実施等に関する法律案（第140回国会衆第21号）、日本体育・学校健康センター法の一部を改正する法律案（第140回国会衆第22号）及びスポーツ振興法の一部を改正する法律案（第140回国会衆第23号）について委員会の審査を閉会中も継続することに決し、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 非営利法人特例法案（参第3号）
- 市民公益活動法人法案（参第5号）
- 市民活動促進法案（第139回国会衆第18号）
- 国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査
- 国の防衛に関する調査

地方行政委員会

- 地方行政の改革に関する調査

法務委員会

- 法務及び司法行政等に関する調査

外務委員会

- 国際情勢等に関する調査

大蔵委員会

- 租税及び金融等に関する調査

文教委員会

- 教育、文化及び学術に関する調査

厚生委員会

- 社会保障制度等に関する調査

農林水産委員会

- 農林水産政策に関する調査

商工委員会

- 産業貿易及び経済計画等に関する調査

運輸委員会

- 運輸事情等に関する調査

通信委員会

- 郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査

労働委員会

- 労働問題に関する調査

建設委員会

- 建設事業及び建設諸計画等に関する調査

予算委員会

- 予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 平成7年度一般会計歳入歳出決算、平成7年度特別会計歳入歳出決算、
平成7年度国税収納金整理資金受払計算書、平成7年度政府関係機関
決算書

- 平成7年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 平成7年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

議院運営委員会

- 議院における証人の宣誓及び証言等に関する法律の一部を改正する法律案（第140回国会衆第34号）
- 議院及び国立国会図書館の運営に関する件

科学技術特別委員会

- 科学技術振興対策樹立に関する調査

環境特別委員会

- 公害及び環境保全対策樹立に関する調査

災害対策特別委員会

- 災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律案（第140回国会参第5号）
- 阪神・淡路大震災の被災者に対する支援に関する法律案（参第6号）
- 災害対策樹立に関する調査

選挙制度に関する特別委員会

- 選挙制度に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

- 国会等の移転に関する調査

行財政改革・税制等に関する特別委員会

- 行財政改革・税制等に関する調査

国際問題に関する調査会

- 国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 国民生活・経済に関する調査

行財政機構及び行政監察に関する調査会

- 行財政機構及び行政監察に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休憩 午後5時8分

再開するに至らなかった。